

# 平成 19年 3月期 第 1四半期財務・業績の概要 (連結)

平成 18年 8月 8日

上 場 会 社 名 株式会社 ベルーナ

(コード番号 :9997 東証第一部)

(URL <http://www.belluna.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 安野 清  
責任者役職・氏名 管理本部長 大谷 賢

TEL (048) 771 - 7753

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 有  
 法人税等の計上は簡便な方法により計算しております。  
 その他影響の僅少なものについては、一部簡便な方法により計上しております。  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 有  
 当連結会計年度よりベルネットクレジットカンパニー リミテッドを連結の範囲に含めております。

## 2. 平成19年3月期第1四半期財務 業績の概況 (平成18年4月1日 ~ 平成18年6月30日)

### (1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	33,202	8.8	2,888	29.1	2,939	14.8	1,755	16.2
18年3月期第1四半期	30,526	1.9	2,237	0.6	2,561	11.2	1,510	13.7
(参考)18年3月期	121,938		11,261		12,118		6,935	

	1 株 当 たり 四 半 期 (当期) 純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期 (当期) 純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	33.06		31.98	
18年3月期第1四半期	59.64		56.43	
(参考)18年3月期	274.95		258.59	

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期 (当期) 純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。  
 平成17年5月20日付をもって株式1株を1.1株、平成18年4月1日付をもって株式1株を2株に分割しております。  
 なお、1株当たり四半期 (当期) 純利益は、期首に分割が行われたものとして計算しております。

### (2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総 資 産		純 資 産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
19年3月期第1四半期	125,729		60,643		48.1	1,140.14		
18年3月期第1四半期	101,303		49,690		49.1	1,968.31		
(参考)18年3月期	119,253		57,197		48.0	2,220.42		

### 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
19年3月期第1四半期	3,930		682		5,357		20,719	
18年3月期第1四半期	551		1,209		2,351		10,272	
(参考)18年3月期	1,609		1,900		14,802		19,960	

### 【参考】

19年3月期の連結業績予想(平成 18年 4月 1日 ~ 平成 19年 3月 31日)

中間期、通期とも、平成18年5月12日の平成18年3月期決算発表時の予想を変更していません。

	売 上 高		経 常 利 益		当 期 純 利 益	
	百万円		百万円		百万円	
中間期	60,350		5,270		3,070	
通 期	132,000		13,400		7,700	

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 144円 76銭

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期経営成績及び財政状態の概況 (連結)

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報]

当第 1 四半期 (平成 18 年 4 月 1 日から平成 18 年 6 月 30 日まで)における日本経済は企業の設備投資が拡大すると共に、個人消費も緩やかながら底堅い動きを続けておりました。通信販売業界は、全体としては拡大基調にありますが、新規参入企業も多岐にわたり競争はますます激化しております。こうした状況の下、当社グループはポートフォリオ経営を推進すると共に原価率の低減に取り組まれました。

その結果、当第 1 四半期の売上高は前年同期比 8.8% 増の 33,202 百万円、営業利益は前年同期比 29.1% 増の 2,888 百万円、経常利益は前年同期比 14.8% 増の 2,939 百万円、第 1 四半期純利益は前年同期比 16.2% 増の 1,755 百万円となりました。

なお、当第 1 四半期よりベルネット クレジット カンパニー リミテッド(韓国で消費者金融事業を行っており、セグメント別ではアドバンスド・ファイナンス事業に位置づけております)を連結の範囲に含めております。

### セグメント別の概況

単品通販事業の売上高は、前年同期比 1.3% と微増でしたが、カタログ事業が 8.1% 増と順調に推移し、その他のセグメントでは、アドバンスド・ファイナンス事業が 38.9% 増、BOT 事業が 13.6% 増、カレーム事業が 25.5% 増、その他の事業が 20.0% 増とそれぞれ 2 桁の伸びを実現することができました。

#### < 19 年 3 月期第 1 四半期セグメント別売上高 >

カタログ事業 22,398 百万円、単品通販事業 6,939 百万円、アドバンスド・ファイナンス事業 1,994 百万円、BOT 事業 419 百万円、カレーム事業 779 百万円、その他の事業 679 百万円

[財政状態 (連結) の変動状況に関する定性的情報等]

#### 1. 財政状態の変動状況

当第 1 四半期の総資産は 125,729 百万円で、前連結会計年度末比 6,476 百万円増加しました。総資産が増加した主要因は、営業貸付金が 6,177 百万円増加したことによるものです。

また、負債では子会社で営業貸付金見合いの短期借入金が増加している一方、新株予約権の行使等により純資産も増加しております。

#### 2. キャッシュフローの状況

当第 1 四半期の現金及び現金同等物 (以下「資金」という)は前連結会計年度末に比べ 758 百万円増加し、20,719 百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュフロー)

営業活動により使用した資金は 3,930 百万円で、これは主に営業貸付金が増加したことに加え、法人税等の支払額が前年同期と比較して増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュフロー)

投資活動により使用した資金は 682 百万円で、これは主に投資有価証券の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュフロー)

財務活動により取得した資金は 5,357 百万円で、これは主に短期借入金が増えたことに加え、新株予約権の行使があったことによるものです。

[業績予想に関する定性的情報等]

第 1 四半期の業績は、順調に推移しており、現時点では中間期及び通期の業績について変更はありません。

なお、上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

( 単位：百万円 )

期 別 科 目	前年同 四 半 期 (平成18年3月期 第1四半期末)		当 四 半 期 (平成19年3月期 第1四半期末)		( 参 考 ) 平成18年3月期	
	金 額	構 成 比 %	金 額	構 成 比 %	金 額	構 成 比 %
( 資 産 の 部 )						
流 動 資 産	( 64,243 )	( 63.4 )	( 87,628 )	( 69.7 )	( 80,168 )	( 67.2 )
現 金 及 び 預 金	12,366		22,629		21,869	
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	13,587		13,665		13,811	
営 業 貸 付 金	22,763		37,381		31,204	
有 価 証 券	2,150		496		497	
た な 卸 資 産	11,477		11,304		10,610	
そ の 他	1,898		2,150		2,175	
固 定 資 産	( 37,060 )	( 36.6 )	( 38,101 )	( 30.3 )	( 39,084 )	( 32.8 )
有 形 固 定 資 産	( 27,656 )	( 27.3 )	( 27,476 )	( 21.9 )	( 27,514 )	( 23.1 )
無 形 固 定 資 産	( 1,126 )	( 1.1 )	( 1,280 )	( 1.0 )	( 1,281 )	( 1.1 )
投 資 そ の 他 の 資 産	( 8,277 )	( 8.2 )	( 9,344 )	( 7.4 )	( 10,288 )	( 8.6 )
資 産 合 計	101,303	100.0	125,729	100.0	119,253	100.0
( 負 債 の 部 )						
流 動 負 債	( 41,578 )	( 41.0 )	( 47,912 )	( 38.1 )	( 44,089 )	( 37.0 )
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	20,236		18,464		17,560	
短 期 借 入 金	6,589		15,265		11,299	
1年以内償還予定社債	5,000		-		-	
1年以内転換社債	-		2,949		2,970	
未 払 の 費 用	6,709		7,604		7,182	
そ の 他	3,043		3,629		5,077	
固 定 負 債	( 9,981 )	( 9.9 )	( 17,173 )	( 13.7 )	( 17,853 )	( 14.9 )
社 債	-		10,000		10,000	
転 換 社 債	4,999		-		-	
長 期 借 入 金	3,562		6,138		6,597	
そ の 他	1,419		1,035		1,255	
負 債 合 計	51,560	50.9	65,086	51.8	61,942	51.9
(少数株主持分)						
少 数 株 主 持 分	52	( 0.0 )	-	-	113	( 0.1 )
( 資 本 の 部 )						
資 本 金	( 7,177 )	( 7.1 )	-	-	( 8,393 )	( 7.0 )
資 本 剰 余 金	( 7,573 )	( 7.5 )	-	-	( 8,789 )	( 7.4 )
利 益 剰 余 金	( 37,817 )	( 37.3 )	-	-	( 43,242 )	( 36.3 )
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	( 366 )	( 0.4 )	-	-	( 605 )	( 0.5 )
為 替 換 算 調 整 勘 定	( 24 )	( 0.0 )	-	-	( 71 )	( 0.1 )
自 己 株 式	( 3,219 )	( 3.2 )	-	-	( 3,905 )	( 3.3 )
資 本 合 計	49,690	49.1	-	-	57,197	48.0
負債、少数株主持分及び資本合計	101,303	100.0	-	-	119,253	100.0
( 純 資 産 の 部 )						
株 主 資 本	-	-	( 60,280 )	( 47.9 )	-	-
資 本 本 金	-		10,048		-	
資 本 剰 余 金	-		10,444		-	
利 益 剰 余 金	-		44,268		-	
自 己 株 式	-		4,481		-	
評 価 ・ 換 算 差 額 等	-		( 207 )	( 0.2 )	-	-
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	-		243		-	
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	-		72		-	
為 替 換 算 調 整 勘 定	-		36		-	
新 株 予 約 権	-		( 30 )	( 0.0 )	-	-
少 数 株 主 持 分	-		( 123 )	( 0.1 )	-	-
純 資 産 合 計	-	-	60,643	48.2	-	-
負債、純資産合計	-	-	125,729	100.0	-	-

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

( 単位：百万円 )

期 別 科 目	前 年 同 四 半 期 (平成18年3月期 第1四半期)		当 四 半 期 (平成19年3月期 第1四半期)		( 参 考 ) 平成18年3月期	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
		%		%		%
売 上 高	30,526	100.0	33,202	100.0	121,938	100.0
売 上 原 価	12,533	41.1	13,520	40.7	51,409	42.2
売 上 総 利 益	17,993	58.9	19,682	59.3	70,528	57.8
返品調整引当金繰延差額	6	0.0	3	0.0	8	0.0
差 引 売 上 総 利 益	17,999	58.9	19,679	59.3	70,536	57.8
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	15,761	51.6	16,790	50.6	59,274	48.6
営 業 利 益	2,237	7.3	2,888	8.7	11,261	9.2
営 業 外 収 益	( 429 )	( 1.4 )	( 219 )	( 0.7 )	( 1,499 )	( 1.2 )
営 業 外 費 用	( 105 )	( 0.3 )	( 168 )	( 0.5 )	( 643 )	( 0.5 )
経 常 利 益	2,561	8.4	2,939	8.9	12,118	9.9
特 別 利 益	( 10 )	( 0.0 )	( 9 )	( 0.0 )	( 82 )	( 0.1 )
特 別 損 失	( 42 )	( 0.1 )	( 3 )	( 0.0 )	( 474 )	( 0.4 )
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,528	8.3	2,945	8.9	11,726	9.6
法 人 税 等	1,019	3.3	1,175	3.6	4,742	3.9
少 数 株 主 利 益	1	0.0	14	0.0	48	0.0
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	1,510	5.0	1,755	5.3	6,935	5.7

## 3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	期 別	前 年 同 四 半 期	当 四 半 期	( 参 考 )
		(平成18年3月期 第1四半期)	(平成19年3月期 第1四半期)	平成18年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		2,528	2,945	11,726
減価償却費		236	221	956
その他引当金増加額(減少額)		87	16	442
受取利息及び受取配当金		210	59	474
支払利息		57	51	238
有価証券評価・売却益		-	0	301
投資有価証券評価・売却損		-	-	190
固定資産減損損失		42	-	42
売上債権の減少額		598	138	409
営業貸付金の増加額		399	5,099	9,041
たな卸資産の増加額		1,719	699	841
仕入債務の増加額(減少額)		936	883	651
その他		193	324	409
(小計)		2,177	1,309	2,287
利息及び配当金の受取額		216	62	481
利息の支払額		80	25	265
法人税等の支払額		1,761	2,657	4,113
営業活動によるキャッシュ・フロー		551	3,930	1,609
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出		1	2	309
定期預金の払戻による収入		-	-	800
有価証券の取得による支出		407	-	407
有価証券の売却による収入		409	-	816
有形固定資産の取得による支出		1,187	134	1,725
有形固定資産の売却による収入		-	-	0
無形固定資産の取得による支出		219	22	524
投資有価証券の取得による支出		55	643	3,182
投資有価証券の売却による収入		0	133	2,667
貸付による支出		34	-	561
貸付金回収による収入		0	5	45
その他		284	18	479
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,209	682	1,900
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増加額		2,470	3,705	7,213
長期借入金の借入による収入		1,100	-	4,600
長期借入金の返済による支出		166	199	664
社債の償還支出		-	-	5,000
社債の発行による収入		-	-	10,000
新株の発行による収入		14	3,200	406
自己株式の売却による収入		0	0	0
自己株式の取得による支出		490	576	1,175
配当金の支払額		577	772	577
財務活動によるキャッシュ・フロー		2,351	5,357	14,802
現金及び現金同等物に係る換算差額		43	39	131
現金及び現金同等物の増減額		1,736	705	11,424
現金及び現金同等物の期首残高		8,536	19,960	8,536
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高		-	53	-
現金及び現金同等物の期末残高		10,272	20,719	19,960

(セグメント情報)

a. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期(自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)

	カタログ事業 (百万円)	単品通販事業 (百万円)	アドバンスド・ファイナンス事業 (百万円)	BOT事業 (百万円)	カレーム事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	20,715	6,849	1,435	369	620	535	30,526	-	30,526
(2) 社外間の内部売上高又は振替高	0	0	-	-	-	31	31	31	-
計	20,715	6,849	1,435	369	620	566	30,557	31	30,526

当第1四半期(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)

	カタログ事業 (百万円)	単品通販事業 (百万円)	アドバンスド・ファイナンス事業 (百万円)	BOT事業 (百万円)	カレーム事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	22,398	6,939	1,994	419	779	671	33,202	-	33,202
(2) 社外間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	7	7	7	-
計	22,398	6,939	1,994	419	779	679	33,210	7	33,202

前連結会計年度(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)

	カタログ事業 (百万円)	単品通販事業 (百万円)	アドバンスド・ファイナンス事業 (百万円)	BOT事業 (百万円)	カレーム事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	79,028	27,820	6,134	1,839	3,254	3,861	121,938	-	121,938
(2) 社外間の内部売上高又は振替高	0	0	-	312	-	72	384	384	-
計	79,028	27,820	6,134	2,151	3,254	3,933	122,323	384	121,938

(注) 1. 事業区分は企業集団内の事業展開を基準として区分しております。

2. 事業区分の主要な内容

- (1) カタログ事業                      カタログによる生活関連商品の販売及び関連事業
- (2) 単品通販事業                      食料品、化粧品、健康食品等の単品を販売している事業
- (3) アドバンスド・ファイナンス事業      通信販売事業等の顧客に対する消費者金融事業、ならびに担保金融事業
- (4) BOT事業                              受託業務事業[封入・同送手数料事業(他社のダイレクトメール等を当社の発送する商品またはカタログ等に同梱する事業)を含む]
- (5) カレーム事業                        展示販売事業
- (6) その他の事業                        ビル賃貸事業・卸売事業等

b. 所在地別セグメント情報

前第1四半期（自平成17年4月1日 至平成17年6月30日）

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、いずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期（自平成18年4月1日 至平成18年6月30日）

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、いずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

前連結会計年度（自平成17年4月1日 至平成18年3月31日）

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、いずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

c. 海外売上高

前第1四半期（自平成17年4月1日 至平成17年6月30日）

海外売上高が、いずれも連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

当第1四半期（自平成18年4月1日 至平成18年6月30日）

海外売上高が、いずれも連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

前連結会計年度（自平成17年4月1日 至平成18年3月31日）

海外売上高が、いずれも連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。